

2014年末までに前立腺がんの陽子線治療を受けた患者さんへ 【過去の治療に関するカルテデータの臨床研究への使用許可のお願い】

メディポリス国際陽子線治療センターでは「前立腺癌患者における陽子線治療後の尿路系晩期有害事象に関する研究（英：A study of late genitourinary toxicities after proton beam therapy for prostate cancer）」という臨床研究を行っております。この研究は、陽子線治療による晩期尿路系有害事象を要因分析し、今後の陽子線治療における尿路系合併症の予測および予防対策に貢献することを目的としています。そのため、患者さんのカルテデータ、CT・MRIの画像データ、治療計画データおよび経過観察期間の間診票データを使用させていただきます。

○ 研究期間

研究実施許可後 ～ 2025年3月31日まで

○ 研究機関および施設長

メディポリス国際陽子線治療センター センター長 荻野 尚

○ 研究責任者

メディポリス国際陽子線治療センター 診療部 医師 HOO CHIN KHANG

○ 臨床研究対象者

下記期間中に陽子線治療を受けた前立腺がんの患者さんです。

2011年1月1日 ～ 2014年12月31日まで

○ 利用する情報

患者さんのカルテデータ（年齢、性別、既往歴、内服薬等）、CT・MRIの画像データ、治療計画データ、経過観察期間の間診票回答

○ 個人情報の取扱い

使用するデータは、個人が特定されないよう匿名化を行い、個人情報に関しては厳重に管理します。臨床研究の成果は、学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人を特定するような情報が公表されることはなく、個人情報は守られます。

もし、今回のデータ使用について同意をいただけない場合には、お手数ですが下記の問い合わせ先まで連絡ください。また、同意の有無が今後の治療などに影響することはありません。

【問い合わせ先】

メディポリス国際陽子線治療センター

TEL：0993-23-5188(代) FAX：0993-24-3450(代)

この臨床研究は、今後の医療の発展に資するものですので、ご理解ご協力の程、何卒、よろしくお願いいたします。

